

議題（１）企画提案型協働事業（令和7年度実施分）の評価について

No	頁数	質問・意見	回答
1	資料1 提案1 P6	魅力的な講演会を企画・運営され、多くの方に参加頂けたと思います。アンケートの回収率が $29/88=33\%$ とかなり低かったので、今後もっと高める工夫が必要です。 1. 講演会情報、2. 居住地域、3. 年代・学齢、4. 開催日希望 などは申込時にも収集可能なので、申込書の必須入力事項としてはどうか。参加者の属性、満足度については、100%回収を目指すべき。講演会の感想：原文もよいが、意見・感想を層別し、分析も必要。	
2	資料2 提案2 P3	Q17について、実施団体は実施回数100%で十分できた！と、しかし、成果は一部出来なかったもので十分ではないのでは？もう少し、成果目標や事業目的を明確に意識して、実施の成果を重視して頂きたい。	
3	資料1 提案2	事業者からの報告書は、自由形式ではあるが、計画の目標値の達成状況が一目でわかるように、作成頂く方がよい。現在は目次もなく、構成も自由で実施記録を束ねただけの物であり、一般的な報告書のレベルに至っていない。ある程度市役所から、協働事業提案書の記載内容を転記すれば条件の入力が完了し、実施状況に応じた結果を記入していくと完成するようなフォーマット案や作成方法例を提示してはどうか？2-12評価の方法として、下記の記載がある。 ・実施回数：5園×3回⇒5園・合計6回のレッスン？延べ255+30名参加、15回実施の記録もある。 ・自らの体を知る・運動の大切さの理解のきっかけづくり：事業者の感想でよいのか？ ・データ測定（事業者要望）：報告書としての体裁が整っていない、作成責任者、作成日、目的や実施の狙いが記載されておらず、結果の羅列との因果関係が不明。 ・運動機能向上手段の定着？：どこに成果が書いてあるかわからない。	
4	資料2 提案2	実施団体、所管部署ともに満足したという記載があるので、良い事業であったと思う。	

議題（１）企画提案型協働事業（令和７年度実施分）の評価について

No	頁数	質問・意見	回答
5	資料1 提案3 資料2 提案3	実施後のアンケートについては、参加者全員から回収し、一覧表にまとめ、一目で実施結果を振り返ることが出来る。 ・各々の講座での募集人数・応募者数・実際の参加者数を一覧で整理して頂けると、実施結果が確認しやすい。 ・実施団体・所管部署ともに実施結果に満足しており、良い事業なので、継続して頂けると良いと思う。	
6	資料1 提案4 資料2 提案4	・イベントの開催結果、参加者数などが一覧表に分かりやすくまとめられており、通年での実施状況が一目で理解できた点は良い。 ・目標値「田んぼ型湿地面積を現状の2倍に増やす」：実施結果の記載が確認できない。事後評価シートの所管部署の記事に「湿地面積を3倍に拡大」とあるが、こちらの実施結果も記載して欲しい。 ・市民・実施団体・印西市など、関係者すべてに良い影響を生み出している事業なので、今後しばらく継続できるように、長期計画・市民へのPRなどの体制づくりも行うことが望ましい。	
7	資料1 提案5 資料2 提案5	・イベントでのアンケート調査をきちんと実施し、印西市以外の方にも広く認知されていることがわかった。 ・事業として、手順・体制が固まっており、今年度も適切に実施されたと思う。 ・ただし、年々変化・改善するような状況ではないので、毎年、審査する必要性がやや不明になってきた。印西市都市整備課から直接の委託事業としての実施に切り替えても良いのでは？（手続き上、現在の仕組みでの運用がよいのであれば、強制するものではありません）	

議題（１）企画提案型協働事業（令和７年度実施分）の評価について

No	頁数	質問・意見	回答
8	資料1 提案6 資料2 提案6	・事業者の実施報告書は、目次立てがあり、分かりやすくまとめられている。 ・ゴーヤ、パッションフルーツ、ホップなど、グリーンカーテンの苗の種類を広げている点は、少し新規性を感じる。新たに加えた品種の育成成功率や栽培に苦労された事例なども共有すると、今後の参考になると思う。 ・暑熱対策として植物による緑陰形成は良い方法であると思うが、印西市のゼロカーボンを達成する主たる方法でないことに違和感がある。地球のためにゼロカーボン施策の推進は国策として必要であるが、酷暑時にクーラーを制限して熱中症になるまで頑張れということは強制できない。電力のありがたさを実感して、なるべく無駄は減らして、適切に使用すること。個人でかなり頑張っても、削減できるCO2量はさほどではないことも伝えて頂き、消費者にとって賢い選択を行うことが求められていることまで、伝えて頂きたいと思います。	
9	資料1 提案7 資料2 提案7	大変良い協働事業だと思います。里山活動サポートセンターが持続可能な組織/活動として定着することを期待します。	
10	資料1 提案8 資料2 提案8	イベントへの参加者も多く、適切に運営されていると思います。また、運営に新たなボランティアが立候補して頂けるなど、印西市民に強く受け入れられている活動に発展しており、今後も更なる活動の広がりを期待します。	